

二  
A

密極秘

海軍功績調査部長官殿  
第三十二特別根據地隊機密第一〇號

自昭和十九年二月一日  
至昭和十九年二月二十九日

三月五日提出

第三十二特別根據地隊

19.4.8  
授受

1633

# 第三十二特別根據地隊戰時日誌

第三十二特別根據地隊司令部

(同 警備隊)


目次

- 一 経過
- 二 人員ノ現状
- 三 令達報告等
- 四 参考
- 五 作戰経過概要
- 六 醫務衛生
- 七 會計經理

(目次終)

1634

(七) 軍隊區分並ニ主要任務

航空部隊	哨戒部隊	隊十二衛所隊	部ホ口警備隊	備ザボアガ警備隊	警ダバオ警備隊	區分
95449 南部派遣隊長	第十二京丸艇長	衛所隊長	派遣隊長	派遣隊長	 32aBg	指揮官
95449 南部派遣隊 (艦攻四機 水偵三機)	第十二京丸 第一號 東京丸 第二號 東光丸 第三號 驅潛特務艇 第五號 驅潛特務艇	衛所隊	派遣隊	派遣隊	司令部 警備隊	兵力
一 對空對潛哨戒 二 海上交通保護 三 敵潜水艦利用基地ノ搜索覆滅	一 担任海域對空對潛哨戒 二 海上交通保護	「タウイタウイ」島泊地防備	一 飛機場ノ確保 二 ホ口附近治安確保 三 附近海上ノ警戒 四 海上交通保護 五 敵潜水艦利用基地ノ搜索覆滅	一 芝ホアガ(含バシム島)方面海軍施設ノ保護ノ確保 二 附近海上ノ警戒 三 主要港灣ノ防備 四 海上交通保護 五 敵潜水艦利用基地ノ搜索覆滅	担任區域内ニ於ケル敵艦艇航空機ノ捕拵攻撃ノ準備	主要任務

五

1635

六	五	四	三	二	一	日
航 。。 。	セ。 。。 。	航 海中	一 ハ。 。	ザ ホ 。	第 一 光 丸 號	(二) 麾下艦船部隊ノ行動
ホ	ン	ザ	ニ 。。 。	航 海中	第 十 二 京 丸	
航 海中	ン	ラ	グ	ハ 。。 。	第 十 三 京 丸	
航 海中	一 。。 。	ガ ン	ホ ン	ザ 。	第 十 一 號 驅 潜 特 務 艇	
ラ	グ	航 海中	ハ 。	航 海	第 十 五 號 驅 潜 特 務 艇	
セ	航 海中	ガ ン	航 海中	ハ 。	第 四 十 五 號 驅 潜 特 務 艇	

記  
一 船團(輸送船)ノ護衛ニ關シテハ其ノ都度特令ス  
ニ「バシラン」島「イサバラ」島「マルソ」島「ラミタン」島「サンタクララ」島「ガシホア」島ニ派遣隊ヨリ  
ヲウイタウイ島「ホンガオ」及「シアシ」島ニ「ホロ」派遣隊ヨリ警備兵カヲ  
派遣駐屯セシムルモノトス  
事  
三 艦攻二機又ハ一機ヲ出來得ル限り常時「ザンボアンガ」ニ派遣スルモノトス  
狀況ヨリ水偵ノ一部ヲ「コレコート」泊地ニ派遣スルコトアルベシ

一九八七  
一七六五  
一四三二  
一三二一  
一〇九八  
七

キ  
ヤ  
ビ  
テ  
海  
中

航海中  
一六九五  
航海中  
一〇三三  
オ  
ガ  
ン  
ア

航海中  
一〇〇〇  
航海中  
一八〇〇  
オ  
バ  
ダ

航海中  
一七四五  
航海中  
一〇六一  
オ  
バ  
ダ

航海中  
一六三〇  
航海中  
一四三三  
航海中  
二四〇〇  
航海中  
一八〇〇  
航海中  
一五〇〇  
オ  
バ  
ダ  
ン

航海中  
一七五九  
航海中  
一三三五  
航海中  
一六五一  
航海中  
一六三七  
航海中  
一七四〇  
オ  
バ  
ダ  
ン  
グ

1657

二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

テ ビ ヤ キ

ダ バ オ	航海 中	ダ バ オ	航海 中	バ オ
-------------	---------	-------------	---------	--------

ダ バ オ	哨 戒	ダ バ オ	ダ バ オ	海 中
-------------	--------	-------------	-------------	--------

マ テ	航海 中	サ ガ ス	航海 中	ダ バ オ	航海 中	本 ア ン ガ
--------	---------	-------------	---------	-------------	---------	------------------

ア ン ガ	航海 中	航海 中	航海 中	航海 中	ブ
-------------	---------	---------	---------	---------	---

航海 中	航海 中	航海 中	航海 中	航海 中	航海 中
---------	---------	---------	---------	---------	---------

1838

海軍<sup>陸</sup>調査部長殿

第三十二特別根據地隊機密第一五號

五月五日提出

軍極秘

自昭和十九年三月一日  
至昭和十九年三月三十一日

第三十二特別根據地隊戰時日誌

第三十二特別根據地隊司令部

(一同 警備隊)

1639

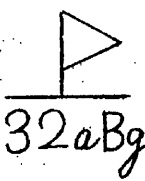
目次

- 一 経過
- 二 人員ノ現状
- 三 令達報告等
- 四 参考
- 五 作戦経過概要
- 六 醫務衛生
- 七 會計經理

(目次終)

1640



哨戒部隊	警備部隊			區分
	ホ口警備隊	ザボアガ警備隊	タバオ警備隊	
	派遣隊長	派遣隊長	 32aBg	指揮官
第十一號東京丸 第十二號東京丸 第十三號東光丸 第十四號驅潛特務艇 第十五號驅潛特務艇 第十六號驅潛特務艇 第十七號驅潛特務艇 第十八號驅潛特務艇	派遣隊	派遣隊	司令部 警備隊	兵力
一 担任海域對空對潛哨戒 二 海上交通保護	一 飛行場ノ確保 二 ホ口市附近ノ治安ノ確保 三 附近海上ノ警戒	一 ザボアガ(含ラシ島)方面海軍施設(資源)ノ確保 二 附近海上ノ警戒 三 主要港灣ノ防備 四 海上交通保護 五 敵潜水艦利用基地ノ搜索覆滅	担任區域内ニ於ケル 一 敵艦艇航空機ノ捕捉攻撃	主要任務

經過 五

1641

航空部隊

95449 南部  
派遣隊長

95449 南部派遣隊  
(艦攻四機  
水偵三機)

一、對空對潜哨戒  
二、海上交通保護  
三、敵潛水艦利用基地ノ搜索覆滅

一、船團(輸送船)ノ護衛ニ關シテハ其ノ都度特令ス

記ニ「バシラシ」島「イサベラ」  
「マルソ」  
「ラミタン」  
「サンタクララ」ニハ「ザンボアング」派

遣隊ヨリ「タイタウイ」島「ボンガオ」及「シアシ」島ニ「ホロ」派遣隊ヨリ

警備兵カヲ派遣駐屯セシムルモノトス

事ニ艦攻二機又ハ一機ヲ出來得ル限リ常時「ザンボアング」ニ派遣スルモノトス

狀況ニヨリ水偵ノ一部ヲ「レコード」泊地ニ派遣スルコトアルベシ

(二) 麾下艦船部隊ノ行動

日	東光丸	第十一號	驅潜特務艇	第十五號	驅潜特務艇	八代丸	十勝丸
一	マ	第十二京丸	第十三京丸	ダ	ザン	マ	マ
二	ラ	航ハ	航ハ	オ	ン		

一六	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	九	八	七	六	五	四	三
ダ	一五〇〇	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	カ ウ	一〇〇〇	航 海 中	航 海 中	オ ホ ア ン ガ	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
ン	ザ 一三〇〇	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	フ シ レ	一七三〇	航 海 中	フ シ レ	一〇二〇	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
マ ニ ラ	一三五〇	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	一九五七	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
海	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	ダ バ オ	一〇〇〇	航 海 中	航 海 中	一六〇〇	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
セ	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
ブ	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
セ	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
ブ	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中

経過  
六

三一	三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八
	オ	バ	ダ	航 海 中	航 海 中	ダ バ オ	航 海 中	航 海 中	オ			バ	
	オ	バ		ダ	航 海 中	航 海 中	航 海 中	ガ	ン	ア	ホ		
												マ	
			ラ										
	航 海 中	航 海 中	オ	バ	オ	ダ							中
ダ バ オ	航 海 中	航 海 中	ガ	ン	ア	ホ	航 海 中	航 海 中	タ ラ カ ン				
	オ		バ			ダ			航 海 中				
ホ 口	航 海 中	航 海 中	オ	バ	オ	ダ			航 海 中				

海軍及陸軍調査部長殿

第三十二特別根據地隊機密第二六號

六月十日提出

軍極秘

自昭和十九年四月一日  
至昭和十九年四月三十日

第三十二特別根據地隊戰時日誌

第三十二特別根據地隊司令部

(同 警備隊)

19.6.10  
授受

1645

目次

- 一 経過
- 二 人員ノ現状
- 三 令達報告等
- 四 参考
- 五 作戦経過概要
- 六 醫務衛生
- 七 會計經理

(目次終)

1646

日	第一號 掃海艇	第二號 海	第三號 中	第四號 ワシレ	第五號 ワシレ
一	東光丸	ダ	オ	オ	オ
二	第十三京丸	ダ	オ	オ	オ
三	第十三京丸	マ	ニ	航海中	航海中
四	第十一號 驅潜特務艇	ガ	ホ	航	航
五	第十五號 驅潜特務艇	ダ	バ	ガ	ガ
六	八代丸	航中	ダ	バ	バ
七	十勝丸	ホ	ガ	航海中	航海中

(二) 麾下艦船部隊ノ行動

記  
 六 船團(輸送船)ノ護衛ニ關シテハ其ノ都度特令ス  
 ニ 「バシラン」島 「イサベラ」 「マルソー」 「ラミタン」 「サンタクララ」ニハ「サンボアンガ」  
 派遣隊ヨリ 「タウイタウイ」島 「ホンガオ」及「シアシ」島ニハ「ホロ」派遣  
 隊ヨリ警備兵カヲ派遣駐屯セシムルモノトス  
 艦攻ニ機又ハ一機ヲ出來得ル限リ常時「サンボアンガ」ニ派遣スルモノトス  
 三 狀況ニヨリ水偵ノ一部ヲ「レコード」泊地ニ派遣スルコトアルベシ

經過シテ

一八 一七 一六 一五 一四 一三 一二 一一 一〇 九 八 七 六

航 海 航 海 航  
( 査 調 岸 東 北 島 オ ナ グ ン ミ )

リアンガ	航 海 中	カ テ ー ル	航 海 中	マ ハ 三 五	航 海 中	ラ エ 三 五	航 海 中	カ テ ー ル	航 海 中	航 海 中	マ ハ 三 五	航 海 中	航 海 中
------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	-------	---------	-------	-------

航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

1648



三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九
タ ラ カ ン	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
ダ バ オ	(戒哨)	グ	ラ	ラ	マ					航 海 中	航 海 中
航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中
航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中

經過ハ

Handwritten Japanese characters, possibly a signature or name, consisting of three vertical strokes.

Handwritten Japanese character, possibly a signature or name, consisting of a single vertical stroke.

1650

海軍功績調査部長殿

第三十二特別根據地隊機密第三三號

軍極秘

自昭和十九年五月一日  
至昭和十九年五月三十一日

七月五日提出



第三十二特別根據地隊戰時日誌

第三十二特別根據地隊司令部

(一同 警備隊)

目次

- 一 経過
- 二 人員ノ現状
- 三 令達報告等
- 四 参考
- 五 作戦経過概要
- 六 醫務衛生
- 七 會計經理

(目次終)

1652

自昭和十九年五月一日  
至昭和十九年五月三十日  
第三十二特別根據地隊戰時日誌

一、經過

(1) 一般情勢

敵ハ大型機ヲ以テスル内南洋諸島ノ爆撃ヲ激化シ  
ツツアサタル處ト五月一日敵機動部隊ニ群トラツ  
ク附近ニ出現ト五月十七日敵機動部隊共ニボナベ  
ヲ砲爆撃セリ五月十七日敵機動部隊スラバヤラ  
空襲更ニ同日敵攻略部隊ニアクニ上陸ヲ開始シ  
我防備部隊ト激戰中ナリ  
バオ方面敵機動部隊及攻略部隊來襲ニ對シ嚴ニ  
警戒中ニシテ防空ノ強化物資ノ分散格納ニ全カヲ  
傾注シ併セテ訓練ニ重點ヲ置キ海軍地區ノ警備  
ヲ強化ス

(2) 敵機動部隊カロリン方面策動及攻略部隊ニアク上

經過一

(三)

陸ニ關聯シシタオ島ヲ中心トスルヲオハルマ  
 ヘラ「セレベス」北部スル「諸島近海ニ敵潜水艦ハ」  
 ス「系」蝟集シツツアリ「全カヲ擧ゲテ對潛警戒竝  
 ニ哨戒ヲ實施中ナルモ當隊担任海域ニ於ケル敵潛  
 ニ依ル沈没艦船ハ電、阿蘇丸、永隆丸、シヨク  
 ジヤ丸、美山丸、宮浦丸、天平丸、建川丸、山陽  
 丸、安州丸ノ十隻及被攻撃艦船十隻ニシテ我方被  
 害甚大ナリ

大平洋方面ニ於ケル戦局ハ比島敵匪及ビ一般民衆  
 ニ及ボス影響大ナルモアリ「特ニ「シンダ」ナオ島  
 近海ニ蠢動スル敵潜水艦ニ依ル米人謀略員ノ侵入  
 兵器彈藥多數ノ揚陸無線機ニヨル島内外及潛水  
 艦トノ連絡ハ米人ノ誇大ナル宣傳ト相俟ツテ匪團  
 ヲシテ著シク活氣ヲ呈スルニ到レリ

(四)

特ニ「ミンダナオ」島北部東海岸及「サンボアンガ」半島  
ハ米人指導ノ下ニ敗殘匪積極的ニ蠢動シツツアリ

島内ニ於ケル敵性無線局ノ交信ハ依然活潑ニシテ  
米濠ニ對シ交信ヲ繼續シアリ  
陸軍討伐隊ハ敵中樞無線局タルWAT局ノ覆滅ニ  
努メツツアルモ未ダ之ヲ捕捉スルニ至ラズ 敵海  
軍無線局又四「V」(「V」系)モ通信狀況活潑化シツ  
ツアリテ作戦緊急信多シ  
當隊ハ第二十六航空戦隊及陸軍ト協力 五月四、五  
日ニ亘リ陸攻六機ヲ以テWAT局所在ト推定サル  
ル「ミンダナオ」島「ブツア」南方約三十ノ地點「エス  
ペランザ」ヲ爆撃セシ處 爆撃開始時刻ヨリ沈黙爾  
後他局ヨリノ連續指呼ニ對シ全然之ニ應ゼザル狀  
況ニシテ 通信施設ニ相當ノ被害ヲ與ヘタルモノ

經過ニ

ト推定セラルル 九日從前通ノ通信ニ復旧セルモ感  
度低下シアリ

(五) ダバオ市附近治安良好ナルモ敵諜者謀略員ノ潜入  
ニ對シ警戒ヲ要スル狀況ニアリ

(六) ザンアウガステン岬、ザランガニ島ニ各約二十名  
ヨリナル警備隊ヲ進出セシメ對空對潜見張ヲ實  
施スルト共ニ前進泊地及電探設置ニ對スル準備ヲ  
行ハシム

(七) ザンボアンガ市附近治安概ネ良好ナルモ飛行場作  
業ヲ妨害セントスル小數匪ニ對シテハ嚴ニ警戒ヲ  
要ス 派遣隊ハ日夜附近ノ治安維持飛行場ノ確保  
整備及海上交通ノ保安ヲ期シ概ネ其ノ目的ヲ達シ



居レリ

(八) 「バシラン」島、「ホロ」島、「シアセ」島治安概不良ナリ

(九) 第三十三警備隊ハ「タウイ」泊地ノ警備ニ當ルト共ニ陸軍二箇中隊ト協力「タウイ」島敗殘兵匪ノ討伐ヲ實施シツツアリ  
敵ハ漸次壓倒四散ノ狀況ニアリテ其ノ一部ハ「バシラン」島、「ミンダオ」島ニ潜入セル疑アリ

(四) 作戰指導

(一) 島内敵性無線電信局ニ對シテハ所在航空部隊ト協議シ偵察及爆撃ヲ實施シツツアリ

(二) 敵潜水艦ニ對シテハ常ニ警戒ヲ嚴ニシ敵潜出現

経過三

遣ノ些細ナル徵候ニ對シテモ直ニ艦艇及航空機ヲ派  
遣之ガ發見攻撃ニ努メツツアリ

(三) 重要船舶ニ對シテハ必ず直接護衛ヲ附シ其ノ他  
ニ對シテハ搭載物件及行動地域ヲ考慮シ航空機  
及艦艇ヲ以テ極力護衛ヲ實施シ海上交通ノ安全  
ヲ期ス

(四) 九五四空南部派遣隊飛行機(主トシテ水偵)及附属艦艇  
水警隊ヲ以テ「ダバオ」海灣及泊地附近ノ日施哨戒ヲ  
實施シ敵潛ヲシテ「ダバオ」灣内潛入ノ餘地ナカラ  
シムルト共ニ之ガ發見攻撃ニ努メツツアリ


(五) 九五四空南部派遣隊飛行機艦攻一機乃至二機ヲ出  
來得ル限リ常時「ザンボアン」ガ又ハ「ホロ」ニ觀測機

ニ機ヲ「レコード」ニ観測機一機ヲ「ホンガオ」ニ派遣  
シ附近對潜警戒探索攻撃ニ任ゼシメツツアリ

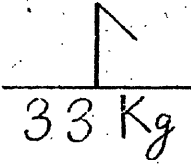
(六) 資源開發物資ノ増産及戦力ノ増強ハ目下ノ急務ニ  
シテ基地トシテノ「ミンダナオ」島ノ重要性ニ鑑ミ  
極力比島民力ノ涵養支援ニ努メツツアリ

(七) 軍隊區分竝ニ主要任務左表ノ如シ

経過 四

菲 島 南 第 哨 戒 部 隊	主 隊	區 分	
ザボアノガ 派遣隊長	 32 a B g	指 揮 官	
ザボアノガ派遣隊 (バンラン島各分遣 隊ヲ含む)	第一號 東光丸 第十一號 驅潛特務艇 第十五號 驅潛特務艇 第十代 勝丸 第十二代 鷓丸 第十五日之出丸	司令 警備隊 第三號 掃海艇 第十二號 京丸 第十三號 京丸 第三七號 驅潛艇 第三八號 驅潛艇	兵 力
	五、警備 四、主要港湾基地、 防備 三、敵潛利用基地、 搜索覆滅 二、海上交通保護 一、敵艦艇航空機、 捕捉擊滅	主 要 任 務	
ザボアノガ 周邊地域	菲島南部隊 担任全地域	担 任 區 域	

1660

隊部屬附	隊部二第南島非	隊部		
		隊部空防	隊部空航	
設營隊長 二二五	 33 Kg	防空隊長 九四	防空隊長 一二四	派遣隊長 九五四空南部
二二五設營隊	33 Kg 本ホロ派遣隊 (バラバック) 派遣隊 特設見張所(戊)ニ	九四防空隊	一二四防空隊	九五四航空隊 南部派遣隊
特令	一、敵艦艇航空機ノ捕捉 二、海上交通保護 三、敵潛利用基地搜索覆滅 四、主要港灣基地ノ防備 五、警備			
經過五	タウイタウイ ホロ バラバック クダット 周邊地域	デイゴス地域	ダバオ地域	

1061

九	八	七	六	五	四	三	二	一	日
中 海 航				〇九五〇	オ	バ		ダ	東第一號 光丸
ラ		ニ		マ					第十號 光丸
航海 中	〇七四八	オ		航海 中	二二四三	バ		ダ	第十號 光丸
ガ	航海 中	〇〇〇〇	ガ		ン	ア	ボ		ン
ボ	ン								潜務艇 第十號
イ ウ タ イ ウ タ									潜務艇 第十號
ブ	セ	〇九〇〇	航海 中	〇六〇〇	ガ		ン	ア	ボ
オ		ガ		ン		ボ			
航海 中	〇八〇〇	テ		ビ		ヤ		キ	
オ		バ		ダ	航海 中	〇六〇〇	ガ		ン
航海 中	〇九四〇	オ		航海 中	〇七四五	ン		ハ	ノ

(イ) 麾下艦船部隊ノ行動

一〇	二	三	三	四	五	六	七	八	九	一〇
一六〇〇		ダ				バ				オ
					ニ					ラ
一八三三	航	中	海	航		ホ	ン	ガ	オ	
一七三三	航	中	航	航	航	航	航	航	航	航
〇八〇〇	航	中	航	航	航	航	航	航	航	航
一七三三	航	中	航	航	航	航	航	航	航	航
一六〇〇	航	中	航	航	航	航	航	航	航	航
一五〇〇	航	中	航	航	航	航	航	航	航	航
一七三三	航	中	航	航	航	航	航	航	航	航
一七三三	航	中	航	航	航	航	航	航	航	航
一七三三	航	中	航	航	航	航	航	航	航	航
一七三三	航	中	航	航	航	航	航	航	航	航
一七三三	航	中	航	航	航	航	航	航	航	航
一七三三	航	中	航	航	航	航	航	航	航	航
一七三三	航	中	航	航	航	航	航	航	航	航

経過六

三一	三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一
オ	ダ 航 海 中	オ	オ	ダ	ダ	航 海 中	航 海 中	オ	ダ	ダ
中	航 海	ラ	マ ニ	ラ	ラ	ニ	マ			
中	航 海	オ	ダ	グ ラ ン	ダ ジ ガ ス	サ マ ー ル	ガ ホ カ	ホ ロ	ホ ン ガ オ	〇 六 二
		ガ	ン	ア	ホ	ン	ザ	航 海 中	ホ ロ	航 海 中
		イ	ウ	タ	イ	ウ	タ			
中	航 海	オ					ダ			
ホ ロ	航 海 中	ホ ン ガ オ	ハ ト バ ト	ホ ロ	ガ ン	ホ ン	航 海 中	オ	ガ ン	ホ
オ	ダ	航 海 中	航 海 中	ガ ン	ア	ホ ン	航 海 中	航 海 中	航 海 中	ハ 三
ツ マ ナ オ	ツ マ ナ オ	バ ル ト	ダ バ オ	バ ル ト	カ イ ム バ	バ ル ト	ツ マ ナ オ	オ	ダ	ダ
オ	ダ	航 海 中	航 海 中	オ	ダ	航 海 中	航 海 中	航 海 中	航 海 中	ハ



二人員ノ現状  
 (1)司令部並ニ警備隊  
 (一)主要職員官氏名

隊分一第					部 令 司					區 務		
同	同	同	同	隊 附	隊 附	隊 附	主計長兼分隊長	參 謀	軍醫長兼分隊長	參謀兼副長	司令官	職
同	同	水警科長附第一分隊士	掌運用長職務執行第一分隊士	水警科長第一分隊士 水警科長職務執行第一分隊士	水警科長第一分隊長衛大司令 水警科長職務執行第一分隊長衛大司令	庶務主任第五分隊士	主計長第五分隊長	機關參謀	軍醫長第四分隊長	參謀兼副長陸警科長	司令官	主 務
兵曹長	機曹長	同	同	少尉	大尉	同	主大尉	少佐	醫少佐	中佐	中將	官
藤野榮輔	水谷銀市	岡村與三太	清水壽夫	東山道治	石原康之	鈴木慎二	玄後市郎	河相巍	島亮祐	島村活二	代谷清志	氏 名
		同	任五月一日官			進五月一日級		進五月一日級				記 事

人員ノ現状

1665

分隊五	隊分四第		隊分三第			隊分二第								
同	隊	隊 <small>隊附兼南西方面 海軍航空隊部員</small>	隊 <small>隊附兼南西方面 海軍航空隊部員</small>	同	同	隊分隊長	同	同	同	同	同	隊		
	附	附	附	同	同	附	隊長					附		
執行 掌理長 第五分隊士	掌看護長職務執行第四分隊士	同	同	軍醫長補助官第四分隊士	同	特務部附第三分隊士	工業部附第三分隊士	工業部特務部指揮官 第三分隊長 内務長職務執行	掌暗號長	掌通信長第二分隊士	電信長第二分隊士	掌砲長第二分隊士	陸軍科長附 甲坂士官 衛兵副司令	幕僚補佐第三分隊士
主曹長	衛少尉	同	同	醫大尉	同	機曹長	中尉	大尉	同	同	同	同	同	兵曹長
岩木二郎	奥田忠吉	杉本治	黒澤健夫	村上康正	増田英三	佐藤吾郎	保田武一郎	徳原好造	坂本源市	沖島大藏	村木玄吾	河村隼人	西出久四郎	久保敬一
		五月日進級 在サホラカ	在ホロ				五月一日 進級							

附		隊 分 七 第							隊 分 六 第					
同	同	同	同	同	同	同	同	隊	隊	同	同	同	隊	隊
								附	附				附	附
第壹京丸艇長分隊長職務執行	同 艇乗組分隊士	第壹京丸艇長分隊長職務執行	同 隊附第七分隊士	シラセ分遣隊長第七分隊士	同 隊附第七分隊士	ホシガオ分遣隊長第七分隊士	同	ホロ派遣隊附第七分隊士	ホロ派遣隊長第七分隊長	マルソ分遣隊長第六分隊士	ラミタン分遣隊長第六分隊士	イカバ分遣隊長第六分隊士	ザホア分遣隊附第六分隊士	ザホア分遣隊長第六分隊長
大尉	兵曹長	大尉	同	同	同	同	同	兵曹長	少佐	同	同	同	兵曹長	中尉
澁谷次吉	谷川幸夫	石渡俊一郎	田中勝次郎	長畑哲次	井上薫	遠藤達雄	佐藤賢治郎	住垣榮造	佐々木丙二	乾 淺	後藤順市	酒井久二	谷河京三	黒田進

人員現狀 二

			艇										隊	
			屬										附	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
			同艇乗組	同	同艇乗組 第一分隊士	第十一號 驅潜特務艇長 第一分隊士	同	同艇乗組 第一分隊士	第十五號 驅潜特務艇長 第一分隊士	同艇乗組 機關長職務執行分隊士	同	同艇乗組 分隊士	第壹號 東光 機長分隊長職務執行	第壹京丸 乗組 分隊士
醫中尉	中尉	主大尉	同	機曹長	同	兵曹長	機曹長	兵曹長	少尉	機曹長	兵曹長	少尉	大尉	兵曹長
川崎與一郎	山縣有信	高木正治	檀原貞一	八百本安正	近藤 銚一	中川 義雄	篠塚 知愛	田中辰之助	小野 竹男	糸島 秀富	金澤 辰正	大木 幸四郎	橋村 直春	小林 澄太郎
五月二十五日 着任	同	五月二十九日 着任							五月一日 進級					

1668

(二) 下士官兵其他員數

記事	員數	兵種	兵科	機關科	工作科	衛生科	主計科	軍屬	計
	一〇三〇				二九	一七	一一八	四四二	一八四九

承命服務						同	同
同	同	同	同	同	同	第南遣艦隊司令部附	
同	同	同	同	同	同	軍醫長補助官第四分隊士	
第二鷄丸艇長	同艇乗組	八代丸艇長第一分隊士	十勝丸艇長第一分隊士				
同	同	同	兵曹長	齒中尉	醫中尉	醫大尉	同
岡部 卯作	米野 清二	渡邊 勝平	高橋 利佐夫	小關 量也	山下 千秋	玉川 三男	小坂 佐四郎
							山田 義雄
						退 五月三十一日 隊	着 五月十九日 任

人員現狀 三

(三) 總員數

事記	種別	員數
	士官	二八
	准士官	三五
	下士官	五五四
	兵	八五三
	軍属	四四二
	計	一九一

(四) 麾下總員數

事記	種別	員數
第三十號掃海艇ヲ含ム	士官	三三
	准士官	三九
	下士官	五八七
	兵	九二七
	軍属	四四二
	計	二〇二七

1670

海軍功績調査部長殿  
第三十二特別根據地隊機密第一一號

十二月三日送付

軍極秘

自昭和十九年十一月一日  
至昭和十九年十一月三十日

第三十二特別根據地隊戰時回志

第三十二特別根據地隊

(11)

1671

目次

- 一、經過
- 二、人員ノ現狀
- 三、令達報告等
- 四、作戰經過概要
- 五、參考(戰訓)
- 六、醫務衛生
- 七、會計經理

(目次終)

1672



自昭和十九年十一月一日 第三十二特別根據地隊戰時日誌  
至昭和十九年十二月三十日

一、經過

(一)敵情

米軍ノ情況

敵ハ「レイテ」島ニ對シ續々増援輸送ヲ實施シ飽ク迄菲島中斷作  
戰ヲ徹底セントシ中旬ニ其ノ總兵力七ヶ師團ニ達セリ之ガ輸送  
船竝ニ掩護機動部隊ニ對シ我が特別攻撃隊及航空部隊ハ連續必  
殺ノ猛襲ヲ繰返シ莫大ナル犠牲ヲ拂ハシメタルモ物量ノ優勢ヲ恃  
ム敵ハ上陸軍ノ増援ニ成功シ航空基地設定モ進捗シ大型機ノ發着  
ヲ見ルニ至レリ  
一方「モロタイ」「ペリリユ」基地ノ完成ニ伴ヒ「レイテ」島ハ航空  
輸送ハ「ビアク」ヲ根據地トシテ「ペリリユ」經由ヲ主補給路「モ  
ロタイ」經由ヲ補助補給路トシ南非爆撃及「スル」海方面偵察ハ「モロ  
タイ」基地ヲ主用トスルニ至ル  
「シンダナオ」島ニ對シテハ「モロタイ」基地整備ヨリ敵ハ「タバオ」地區ニ  
對シ十日前後ヨリ<sup>B25</sup>又ハ<sup>B24</sup>ヲ以テスル空襲ヲ激化シ連日航空基地ヲ主目  
標トシ熾烈ナル定期的攻撃ヲ實施ス

經過

1673

(二) 匪賊ノ情況

戰局ノ現狀ニ策應シ敗匪ノ日軍々情ノ收拾 邦人竝ニ協力比人拉致  
等 其ノ行動ハ依然活潑ナリ

「ダバオ」北方地區敗匪ノ一部ハ「ウピア」ヲ經テ「コタバト」方面ヘ移動スベク  
企圖シアルモノノ如シ

米人「ジョヨデス・グリーン」少佐ハ「マルテバス」(「ダバオ」西北四〇料)ニ徴兵事務  
所ヲ開設シ「元米比軍タリシ者」テ應募セシ者ニ戰爭勃發ヨリ今日迄

ノ俸給ヲ支給ス「ト」宣傳シ既ニ二〇〇〇名ヲ徵集シ十二月迄ニ攻撃準備  
ヲ完了「マツカーサー」ノ攻撃命令ヲ待ツベキト電命ヲ受ケアリ

住民ニ對シテハ「十五日迄」山中ニ避退セヨト宣傳シ 尚米軍上陸  
ニ關シテハ「ダバオ」正面ハ著シク陣地強化ヲ見タル現狀ニヨリ「マテ

デコス」コタバト」ニ上陸シ爾後陸上ヨリ「ダバオ」ヲ攻撃スベシトノ  
宣傳シツツアリ

(四) 我軍ノ狀況

(一) 「ダバオ」基地ニ對スル敵機ノ爆撃連日執拗ニシテ 毎回第一第二  
飛行場ニ常時一五〇名乃至二〇〇名ヲ充當總力ヲ以テ之ガ補修整

備ニ努メツツアルモ 機械力逐次劣弱化シ 急速補修ニ困難ヲ加  
ツツアリ

此ノ狀況ヲ以テ推移セバ 當方面ニ邀撃戰鬪機ヲ相當數配備撃

to.

- (一) 「ダバオ」地区防備施設ハ十一月ニ入り略概成シ目下之ガ補施中ニシテ有事即應ノ備ニアリ
  - (1) 既成陣地ノ補強
  - (2) 水中障害物ノ設置
  - (3) 縦深陣地ノ構築
- (二) 全カヲ盡シ右ニ極力努メツツアリ
- (三) 十一月三日魚雷挺身隊(大發六隻其ノ他ヲ以テ編成ス)艇員トシテハ決死隊ヲ募リ(血書志願者等立所ニ百數十名ニ上リ尚續々申出アリ)目下整備中ナリ
- (四) 十六日「ダバオ」地区戦闘司令所(第二戦闘司令所ト稱ス)現位置ハ空爆等ヨリシテ不適當ノ爲「マンドック」(第一戦闘司令所)ニ移轉セリ
- (五) 第三十二通信隊ノ一部モ本月末日所要關係送受機施設同シク「マンドック」ニ移築完了セリ

經過 二

1675

